

Route Navigation

〈第2回実力テストの実施〉

12月1日(木)、2回目の実力テストを実施します。形式や時間などは前回と同様で、2学期中には結果が出る予定です。日頃の学校生活を見ていると、名札やリボンをつけていなかったり、靴下の色が気になったりする人がいます。テスト結果を今後の進路相談の資料にするだけでなく、試験を受ける態度や心構えを確認する機会にもしてほしいと思っています。

〈期末テスト以降の進路日程〉

12月2日(金)～7日(水)・・・教育相談で私立・専修受験校の大筋決定

- ① 私立・専修のみ受験する → 私立推薦受験(1校)
- ② 私立・専修の他に公立も受験する → 私立一般受験(1～3校)
- ③ 私立・専修は受験しない → 公立・定時制・通信制を受験

12月8日(木)～13日(火)・・・個人懇談で私立・専修受験校の確認

《募集情報》

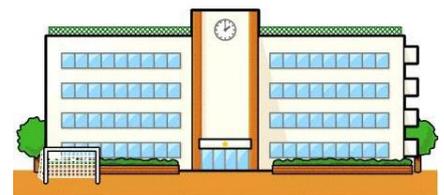
◎ 交通遺児育英会「高校奨学生予約募集」

平成29年4月に高校・高等専門学校への進学を希望している生徒で、保護者等が交通事故で亡くなったり、重い後遺障害のために働けなかったりすることで、教育費に困っている家庭が対象です。第2次募集締切りは2月28日です。

《体験入学情報》

◎ 聖霊高等学校(私立高校【女子校】)

- ◆日時：12/17(土)9:00～12:30
- ◆内容：入試直前個別相談会
- ◆申込期限：12/2(金)まで



◎ 愛知県立守山高等学校(公立高校)

- ◆日時：12/22(木)14:00～16:00
- ◆内容：学校紹介、校内見学、体験授業
- ◆申込期限：12/5(月)まで
- ◆その他：進路掲示板の案内を見て、体験授業の第3希望までを申出票に記入。

《私の進路選択》

第9弾は、社会科担当の加藤久美子先生です。

「相手校に合格」。友達と見に行った第一志望校で私が見たのは、その文字でした。「あぁ、落ちたんだ」というのが率直な感想で、人生初めての挫折を味わいました。こうして私は、学校群でたまたま組み合わせた場所も知らない高校へ進学しました。

そもそも、受検校を決めるとき、仲の良かった友達と一緒にの学校へ行こうとして希望を出したら、担任から「お前は違うだろう」と言われ、少し難しい学校を提示されました。そこを受けての不合格。誰のせいでもなく、自分のいい加減さが招いたことです。

本来ならショックを受けるような出来事でしたが、私はあまり受けませんでした。それは、あまり良くないことだけれど、高校なんてどこでもいいと思っていたからです。私は小さい頃から自分は教師になるんだと決めていました。「なりたい」ではなく「なる」です。そのために教育大学へ行くつもりだったので、高校は通過点に過ぎないと思っていました。要は3年後に教育大学へ行けばいい。そんなはっきりとした目標があったので、高校では自分で勉強を進めていくことができました。

校風も自分に合っていました。あまり勉強勉強とうるさい学校ではなかったです。それが人から指図されることが苦手な自分の性格に合っていました。3年間、部活も好きなことをやり、充実した時間が過ごせたと今では思うことができます。思えば、高校で社会科の花が開き、それまで国語の教師になるつもりだったのを大学受験の直前で社会科に変えました。違う高校に行っていたら、今こうしてみんなの前で社会科を教えていなかったかもしれません。今の私を作ってくれた、母校と言える高校です。

公立にしては制服が可愛すぎることも入学が決まってから知り、国公立大学への進学率が高くないことは3年生になってから知りました。それくらい高校への関心が低かったです。みんなの手本にはなりません。ただ結果として、私は自分の希望通りに教師になりました。それは多分、先を見ることができていたからだと思います。高校が人生のゴールではありません。でも分かれ道の一つではあります。少しずつだけれど、将来の道はしぼられていきます。私の場合、大学の目標がなかったら、周りに流されてズルズルと過ごしてしまっていたかもしれません。きっと教師にもなれず、みんなとも出会えなかったと思います。

みんなの先にはどんな道ができていますか。目先の目標の先に、数年先、数十年先の姿を思い浮かべながら、進路決定をしていってください。

